



掌編  
「グリーン教徒の  
三つ子01」



20230607



エリー





# 目次

本文	1
設定	2
キャラクターパラメーター	3



## 本文

マツキリゲは、想像力が豊かな子どもです。  
道具を分解して、組み立て直しただけで、設計図が頭に浮かびます。  
より良いものを作って見せます。  
けれども中身の仕掛けなので、誰にも違いが分かりません。  
マツキリゲは、表現力が乏しく、どこがよくなったのか伝えられないのです。

そこへ三男のウメピンジョウが来ます。  
ウメピンジョウは見ただけで仕組みを理解するような想像力はありません。  
しかし「なぜ?」「どうして?」と質問を投げ掛け、みんなが分かるようにする表現力  
があります。  
「マツキリゲ兄さん、その道具は前と何が違うの?」  
「.....単純?」  
「単純になると何がいいの?」  
「.....壊れにくい?」  
ウメピンジョウに質問されて、マツキリゲは自分が言いたかったことを理解しました。

やりとりを見ていたタケナミナミがキャッチコピーを思いつきます。  
「なら僕が、シンプルで壊れにくい、とお客さんに伝えて売るよ!」  
口下手な技術者マツキリゲが開発する。  
聞き上手のムードメーカーウメピンジョウが質問する。  
商売上手のタケナミナミが売る。  
3人で協力して街で稼いでいきます。

## 設定

この掌編は「2023年のテクノロジーを持った日本に、グリーン教という宗教があったら？」というローファンタジーです。

グリーン教徒は、人は宇宙生命体グリーンさまの体内で生きていると信じています。

神であるグリーンさまは、ただ大きいだけで無力な存在です。

インフラを整えて、物流を促し、金を稼ぐことがグリーンさまを生かすことにつながると信じています。

商売がダメなら、心を鍛えます。

16歳以上の大人は、互いに補いあう。そして子どもや老人や病人を助けます。仏教的な心の修行をします。

そして自由は金で買うものになりました！

生まれ育った村に、1年で10万ミミ稼いで支払えば、都会で好きな仕事を続けることができます。

支払えないと村に連れ戻されます。

## キャラクターパラメーター

マツキリゲ、長男

想像力 50

表現力 10

品質 50 の 10% で 5

体力 20

タケナミナミ、次男

想像力 25

表現力 25

品質 25 の 25% で 6.25

体力 25

ウメピンジョウ、三男

想像力 10

表現力 50

品質 10 の 50% で 5

体力 40

---

掌編「グリーン教徒の三つ子01」

---

著 ELYE

制作 Puboo  
発行所 デザインエッグ株式会社

---